

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所	神戸市立竹の台小学校	研究グループ名	71
属・職・氏名	教諭 浅田 隆志	竹の台実践的指導を研究する会	

研究テーマ分類番号 (18)

(1) 研究テーマ

社会科における実践的指導法を研究する
～新教材の開発を通して～

(2) 研究経過及び具体的な取組

8月20日 社会科授業研究
研究場所 広島大学大学院
研究方法 広島大学大学院教育研究科教育学部教授と社会の授業について教材研究
研究成果 6年社会科における戦争と復興について、広島の平和祈念館を取り上げる意義について知識を深めることができた。3年社会科の「お店ではたらく人びと」と「田畑ではたらく人びと」の単元構成の仕方について様々なヒントや示唆をいただくことができた。また、学習指導要領の読み方や授業への生かし方についても学ぶことができた。

11月25日 授業実践
実施場所 神戸市立竹の台小学校
成果と課題 研究テーマに即し、教科書や副読本にはない新教材の授業実践を行った。8月の研究で教えていただいた「神戸ならではの農業を」という言葉から、地元で肉牛を育てている牧場を取り上げ、教材化した。本時では、減少する畜産農家を表したグラフを使って「牛を育てている人は減っているのに、どうして神戸牛牧場の人たちは続けているのだろう」を考える授業をした。
課題として、畜産農家数は減少しているが飼育頭数は増えることもグラフに載せること。子どもの素朴な疑問を拾いながら授業を進めること。気付いたことや考えたことを焦点化させることなどが挙げられた。